

Word の配置「上下中央揃え」「左右中央揃え」で花火を描く Rev.3

1. 基本図形を作成する。()

1) Word を開きレイアウトで A4 縦サイズを選ぶ

2) 図→挿入→基本図形→で 楕円を選択する 

3) 楕円を横長サイズにする (約、高さ 3 mm 幅 50 mm)

4) 図形の書式、図形のスタイルで 枠なしを選択する 

5) 図形の書式設定、図形のオプションで、塗りつぶしグラディーションを選択する

設定を、種類：線形 角度：0°とし、

グラディーションの各分岐点の色を選択する。

分岐点 1/4: 濃い緑 分岐点 2/4 : ライム（黄緑） 分岐点 3/4 : 黄色 分岐点 4/4 : 赤



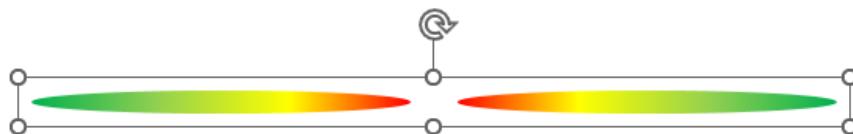
2. 基本図形を使って花火の基を作成する。

1) 基本図形をコピーし 1 個張り付け、1 cmほど間を置き右に並べ、右側を左右反転。

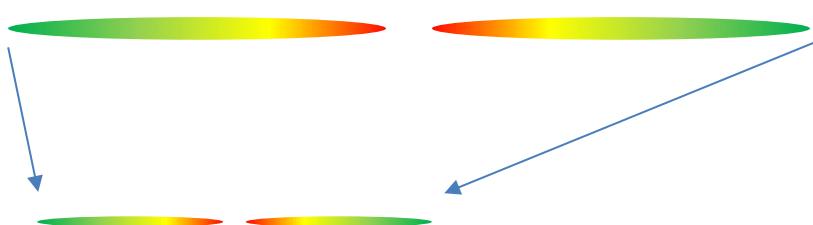
2 個を選択し、配置→上下中央揃え で上下の位置を合わせる。



2) 左右の画像をグループ化し一つの画像とする



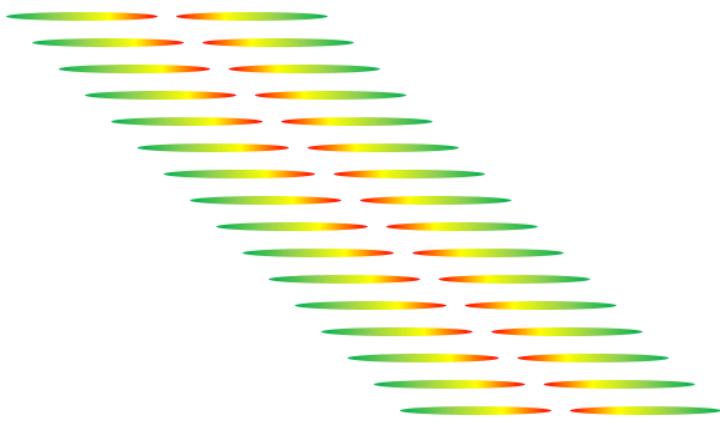
-----注：紙面の都合上以降は図形のサイズを縮小し説明-----



Word の配置「上下中央揃え」「左右中央揃え」で花火を描く Rev.3

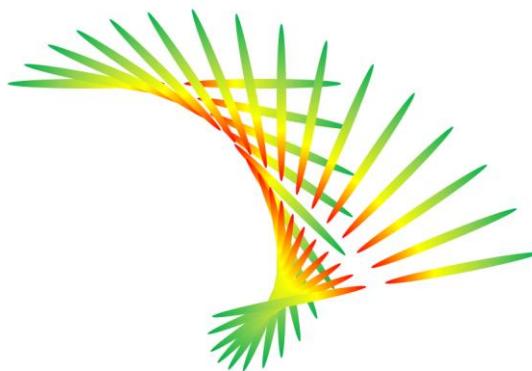
3) グループ化した図形をコピーし、「Ctrl+V」を15回繰り返して計16個を作成（貼り付け）。

16個作成した状況



番号	回転角度
1	0
2	11.25
3	22.50
4	33.75
5	45.00
6	56.25
7	67.50
8	78.75
9	90.00
10	101.25
11	112.50
12	123.75
13	135.00
14	146.25
15	157.50
16	168.75

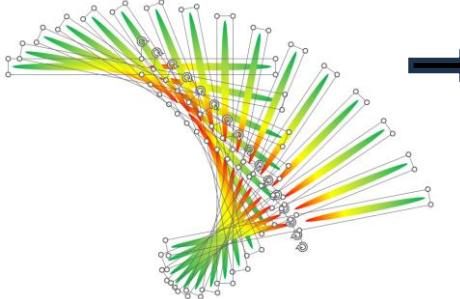
4) 16個の上2番目から順番に一つずつ選択し、
図の形式→配置エリアの回転→他の回転オプション→レイアウト
ト、サイズ中の回転角度を右表の番号2～16の値を半角で入力し
16種類の角度の図形とする。



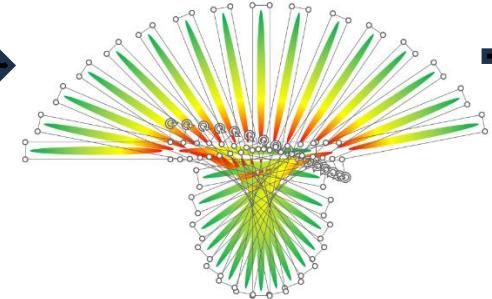
夫々の角度で回転した結果
が右の図。

5) sift（又は Ctrl）キーを押しながら16個の画像を全て選択を
し、図形の形式→配置の「上下中央揃え」、「左右中央揃え」を続けて行う。

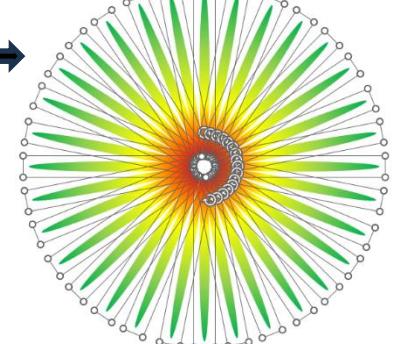
全て選択した状態



上下中央揃えをした状態

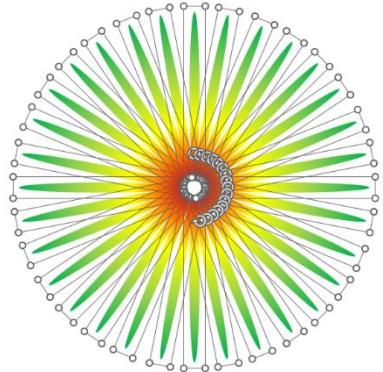


左右中央揃えをした状態



Word の配置「上下中央揃え」「左右中央揃え」で花火を描く Rev.3

最後に、全て選択されている状態で、図の形式 → 配置内の「グループ化」で完成。



完 成

